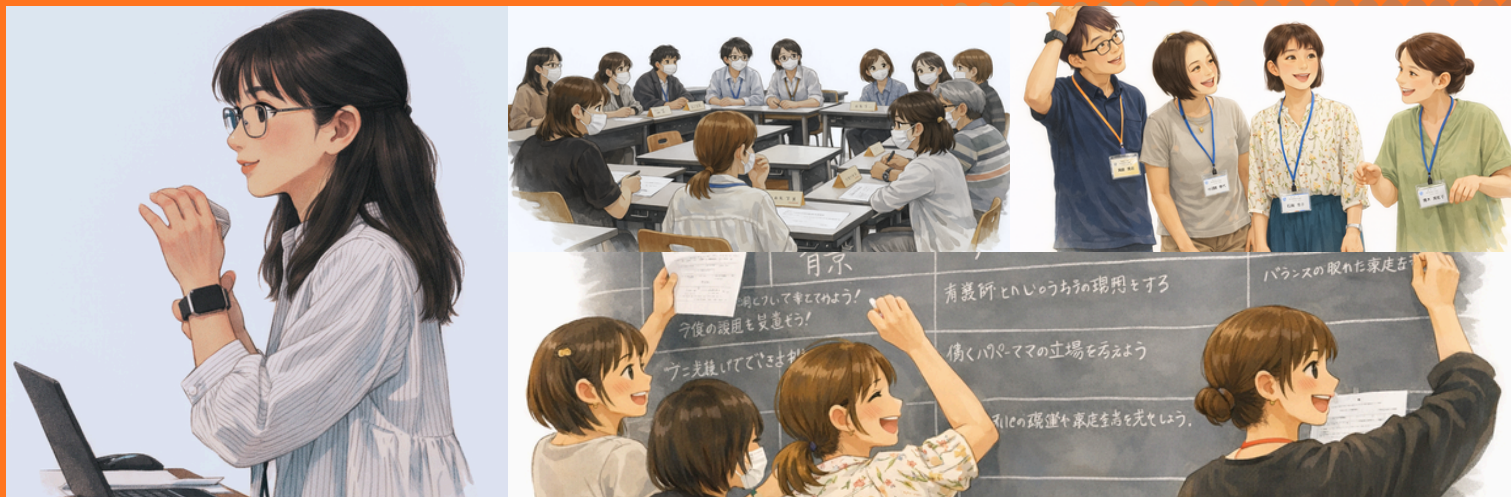


個別講座名	<b>多職種を動かし、現場を変える「チームの舵取り」養成講座</b> <b>～現場を動かし“納得”に変える実践ファシリテーション～〈全2日間〉（対面開催）</b>													
担当教員	O小川孔美、國澤尚子 柴田貴美子（元埼玉県立大学作業療法学科 教員）													
開講日時	<b>【必須受講】</b> 7月11日（土）実践演習 9:30～16:30 <b>＋【選択受講】</b> 5月30日（土）または6月20日（土） 9:30～16:30 ※5月、6月の開講日は、いずれか1日を選択し、合計2日間の受講となります。 ※3日間の受講を希望する場合、受講料は3日間分（9,000円）となります。また、内容も一部重複する場合があることをご了承ください。													
総時間数	研修時間数：12時間（6時間×2日間） 履修証明プログラムにおける時間数：16時間* *1時間＝45分間（実質の受講時間）＋15分間（自己学習）													
講義概要	複雑化する多職種連携の現場では、単に「意見を聞く」だけでは前に進めません。本講座では、専門職が持つ多様な価値観を“対立”ではなく“知恵”に変えるための <b>実践的ファシリテーション技術＝チームの舵取り力</b> を、講義・演習・シミュレーションを通して体系的に学びます。 ・会議が報告会で終わってしまう／多職種の「正義の衝突」の扱いに悩む ・沈黙・独演・脱線にどう介入すればいいかわからない こうした“現場の困りごと”を突破するための、 <b>問いの立て方・介入の仕方・場のづくり方</b> を徹底的に磨きます。													
到達目標	（１）多職種連携における「舵取り（ファシリテーション）」の意義を理解する （２）専門職の価値観の違いを“対立”ではなく“知恵”に変える技術を習得する （３）沈黙・独演・脱線など、現場で起こりがちな“議論のノイズ”への介入方法を身につける （４）Schwarzの相互学習モデルを通じて、チームの思考と行動を変革するスキルを学ぶ （５）シミュレーションを通して、自分のファシリテーションスタイルを確立する													
講義内容及び方法	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="300 1066 536 1115">開講日</th> <th data-bbox="544 1066 1217 1115">講義内容</th> <th data-bbox="1217 1066 1465 1115">講義方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="300 1115 536 1473"> <b>【選択受講】</b>            5月30日（土）            ※対面            （埼玉県立大学）         </td> <td data-bbox="544 1115 1217 1473"> <b>三流は「意見」をまとめ、一流は「知恵」を引き出す～報告会を“知恵が生まれる場”に変える基礎編～</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>なぜ今、ファシリテーションとしての「舵取り力」が必要なのか</li> <li>多職種チームの“見えない壁”を理解する</li> <li>ファシリテータ総論：役割・姿勢・倫理</li> <li>「情報の質」を上げる場づくり</li> </ul>           合意形成のステップと“問い”のデザイン         </td> <td data-bbox="1217 1115 1465 1473">           講義・ミニ演習         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="300 1473 536 1749"> <b>【選択受講】</b>            6月20日（土）            ※対面            （埼玉県立大学）         </td> <td data-bbox="544 1473 1217 1749"> <b>現場の「困った」を突破する！多職種を動かすコアスキル～あなたの一言が、議論の空気を変える～</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ファシリテータ各論</li> <li>論点と意見の仕分け／“議論のノイズ”への対応</li> <li>対立を“解きほぐす”中立的介入</li> </ul>           専門職のプライドを傷つけない議論の軌道修正         </td> <td data-bbox="1217 1473 1465 1749">           講義＋ロールプレイ            ＋フィードバック         </td> </tr> <tr> <td data-bbox="300 1749 536 2132"> <b>【必須受講】</b>            7月11日（土）            ※対面            （埼玉県立大学）         </td> <td data-bbox="544 1749 1217 2132"> <b>実践シミュレーション：知恵を組み合わせ、チームを動かす～「失敗できる場」で磨く、あなたの舵取りスタイル～</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>実践シミュレーション（ケースを用いた会議進行）</li> <li>自分のファシリテーションスタイルの言語化</li> </ul> </td> <td data-bbox="1217 1749 1465 2132">           シミュレーション＋            講師フィードバック            ＋リフレクション         </td> </tr> </tbody> </table>	開講日	講義内容	講義方法	<b>【選択受講】</b> 5月30日（土） ※対面 （埼玉県立大学）	<b>三流は「意見」をまとめ、一流は「知恵」を引き出す～報告会を“知恵が生まれる場”に変える基礎編～</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>なぜ今、ファシリテーションとしての「舵取り力」が必要なのか</li> <li>多職種チームの“見えない壁”を理解する</li> <li>ファシリテータ総論：役割・姿勢・倫理</li> <li>「情報の質」を上げる場づくり</li> </ul> 合意形成のステップと“問い”のデザイン	講義・ミニ演習	<b>【選択受講】</b> 6月20日（土） ※対面 （埼玉県立大学）	<b>現場の「困った」を突破する！多職種を動かすコアスキル～あなたの一言が、議論の空気を変える～</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ファシリテータ各論</li> <li>論点と意見の仕分け／“議論のノイズ”への対応</li> <li>対立を“解きほぐす”中立的介入</li> </ul> 専門職のプライドを傷つけない議論の軌道修正	講義＋ロールプレイ ＋フィードバック	<b>【必須受講】</b> 7月11日（土） ※対面 （埼玉県立大学）	<b>実践シミュレーション：知恵を組み合わせ、チームを動かす～「失敗できる場」で磨く、あなたの舵取りスタイル～</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>実践シミュレーション（ケースを用いた会議進行）</li> <li>自分のファシリテーションスタイルの言語化</li> </ul>	シミュレーション＋ 講師フィードバック ＋リフレクション	
開講日	講義内容	講義方法												
<b>【選択受講】</b> 5月30日（土） ※対面 （埼玉県立大学）	<b>三流は「意見」をまとめ、一流は「知恵」を引き出す～報告会を“知恵が生まれる場”に変える基礎編～</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>なぜ今、ファシリテーションとしての「舵取り力」が必要なのか</li> <li>多職種チームの“見えない壁”を理解する</li> <li>ファシリテータ総論：役割・姿勢・倫理</li> <li>「情報の質」を上げる場づくり</li> </ul> 合意形成のステップと“問い”のデザイン	講義・ミニ演習												
<b>【選択受講】</b> 6月20日（土） ※対面 （埼玉県立大学）	<b>現場の「困った」を突破する！多職種を動かすコアスキル～あなたの一言が、議論の空気を変える～</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ファシリテータ各論</li> <li>論点と意見の仕分け／“議論のノイズ”への対応</li> <li>対立を“解きほぐす”中立的介入</li> </ul> 専門職のプライドを傷つけない議論の軌道修正	講義＋ロールプレイ ＋フィードバック												
<b>【必須受講】</b> 7月11日（土） ※対面 （埼玉県立大学）	<b>実践シミュレーション：知恵を組み合わせ、チームを動かす～「失敗できる場」で磨く、あなたの舵取りスタイル～</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>実践シミュレーション（ケースを用いた会議進行）</li> <li>自分のファシリテーションスタイルの言語化</li> </ul>	シミュレーション＋ 講師フィードバック ＋リフレクション												

# 多職種を動かし現場を変える

## 「チームの舵取り」養成講座（全2日受講）

### 一現場を動かし“納得”に変える実践ファシリテーション



**日程** 2026年

- ・【必須受講】7月11日（土）実践演習
- ・【選択受講】5月30日（土）または6月20日（土）※

※いずれか1日を選択して受講（合計2日間）  
今年度より、専門職の皆さまの負担軽減を考慮し、  
上記のように受講条件を設定しました。

**時間** 9:30-16:30

**場所** 対面；埼玉県立大学講義室

**料金** 6,000円※

**定員** 20名

今すぐ申込み



### セミナー概要

複雑化する多職種連携の現場では、単に「意見を聞く」だけでは前に進めません。本講座では、専門職が持つ多様な価値観を“対立”ではなく“知恵”に変えるための実践的ファシリテーション技術＝【チームの舵取り力】を、講義・演習・シミュレーションを通して体系的に学びます。

- 本講座のポイント
- ・【会議が報告会で終わってしまう課題を突破】
- ・【多職種の「正義の衝突」を知恵に変える】
- ・【沈黙・独演・脱線への介入スキルを習得】
- ・【Schwarzの相互学習モデルを実践的に学ぶ】
- ・【自分のファシリテーションスタイルを確立】

申込は二次元コードから  
締切は5月18日(月)まで

### 講師紹介



社会福祉子ども学科 小川孔美  
看護学科 國澤尚子  
元作業療法学科 柴田貴美子



※受講料が減額となる『勧誘奨励制度』を設けています。申込いただいた方の主たる職種と異なる職種の方をお誘いいただき申し込まれた場合に、誘い合わせた（誘った、誘われた）両受講者の受講料を1日につき1,000円減額する制度です。詳細は、募集要項をご確認ください。

●お問い合わせ

埼玉県立大学  
専門職連携教育研修センター

☎048-973-4114  
受付時間：平日9時から18時まで

✉ipe-kenshu@spu.ac.jp

## 【選択受講①】 5月30日（土）

三流は「意見」をまとめ、一流は「知恵」を引き出す  
～チームを“知恵が生まれる場”に変える基礎編～

- なぜ今、ファシリテーションが必要なのか
- 多職種チームの“見えない壁”を理解する
- ファシリテータ総論：役割・姿勢・倫理
- 「情報の質」を上げる場づくり
- 合意形成のステップと“問い”のデザイン
- 講義方法：講義・ミニ演習



## 【選択受講②】 6月20日（土）

現場の「困った」を突破する！  
多職種を動かすコアスキルが身につく  
～あなたの一言が、議論の空気を変える～

- ファシリテータ各論
- 論点と意見の仕分け／“議論のノイズ”への対応
- 対立を“解きほぐす”中立的介入
- 専門職のプライドを傷つけない議論の軌道修正
- 講義方法：講義＋ロールプレイ＋フィードバック



## 【必須受講】 7月11日（土）

実践シミュレーション知恵を編み合わせてチームを動かす  
～「失敗できる場」で磨く、  
あなたのファシリテーションスタイル～

- 実践シミュレーション（ケースを用いた会議進行）
- 自分のファシリテーションスタイルの言語化
- 講義方法：シミュレーション＋講師フィードバック＋リフレクション

